



コツコツ とことん

うららかに たくましく ～耕し 萌えたち みのらせ さきみだる～

大仙市立太田中学校
令和3年10月20日
NO. 78



満喫？ 笑顔！ ○○の秋

ある記事で「○○な秋」といえばランキングの調査結果を見ました。次のようになっていました。

- | | |
|------------|----------|
| 第1位 食欲の秋 | 第2位 読書の秋 |
| 第3位 スポーツの秋 | 第4位 睡眠の秋 |
| 第5位 芸術の秋 | 第6位 行楽の秋 |

この他にも、爽りの秋、紅葉の秋、おもしろいところでは、ハロウィンの秋、ダイエットの秋などありました。すなわち、何をすることも最適の季節が秋ということでしょうか。最近朝晩の寒さも身にしみようになってきましたが、季節はまだ秋、楽しさを満喫したい季節の終盤です。

コロナ禍の中、たくさんの制約を強いられている子どもたちです。状況に応じて、できることとできないことを判断して、苦渋の決断をしなければならないことも多々あります。でも、子どもたちの思いは、『どうかして行事やたくさんのおこないを行い、中学校生活での学びや思い出を増やしたい』でしょうし、本校職員の思いは、『可能な範囲で仲間とともに何かを成し遂げる体験をさせたい』『例えそれがこれまで当たり前と思ってきた様にできなくても“誰とするか”を大切にしたい』です。

そんな思いと○○の秋を実現すべく、8月にインターナショナルデー、大槌交流、9月には花壇スケッチ会、3年修学旅行、1・2年体験学習、10月に縮小版ながらも太中祭、外部の人たちをお迎えしての講座・講習などを実施してきました。

そして今日10月20日(水)には、秋を満喫する学校行事、**スポーツの秋:アスリート駅伝・マラソン大会**、**食欲の秋:なべっこ**でさわやかな秋を楽しむ予定でしたが、先週末の天気予報では雨と低温、そして、子どもたちへのコロナワクチン接種が進み、その副反応で体調を崩す子どもたちも多いことなど、子どもたちの思いと職員の思い、天候や世情から判断し、スポーツの秋は別日に場所と形を変えて、食欲の秋は学年ごとの「ふるさと調理実習」として行うことにしました。保護者の皆様には、先週末に各学年報でお知らせしておりますが、弁当持参の登校日となった事に再度お詫び申し上げますとともに、事情をお酌み取りいただきご協力くださったことに感謝申し上げます。

さて、各学年ごとに行うことにした「ふるさと調理実習」を、今日は3年生が行いました。本当は外でワイワイやりたかったとは思いますが、それでも今まで共に過ごしてきた仲間と行う活動です。柔和な表情、笑顔で活動していた姿に実施の喜びを感じました。グループでの役割分担もしっかりしながら、これは得意と言わんばかりに、手際よく鍋づくりをリードする子ども、食べることはおまかせとばかりに鍋をからにする子ども、後片付けまでしっかりと責任を果たす子どもなど、校内の生活・学習では見せない姿を目にすることができました。3年生一人一人のよさ再発見です。

作った鍋料理で一番多かったのは豚汁で5班。その他、さつま汁2班で、変わったところでは、ミルフィーユ鍋、カレーラーメンなどがありました。上手にできた班も多数ありましたが、「えっ」というできばえの班も…でも、本当に楽しそうな3年生でした。



この活動はもちろん、これまでの行事で見た意欲的な姿、高めた士気を、コロナ禍には最も影響されないとされる**勉強の秋**、**読書の秋**につなげてほしいと思っています。そうなるよう支援していきます。



そして、可能な限り実施してきた秋の体験が、心力も体力も学力も高めることにつながってほしいと願っているところです。

なお、1・2年生の「ふるさと調理実習」の様子は、別号で紹介していきます。